



新年のご挨拶

(公社) 足立法人会会長

原田 尚子

あけましておめでとうございます。
皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。
また、日頃は法人会活動に対する深いご理解と多大なるご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

重ねて、足立税務署 野口署長様をはじめ、職員の皆様方、足立都税事務所、足立区、東京税理士会足立支部、その他関係各団体の皆様方の格別のご高配に対し、心からお礼申し上げます。

昨年は、年初からの新型コロナウイルスの世界的流行により、4月には緊急事態宣言が発令されるなど経済活動の停滞だけでなく、生活様式にも大きな変化を強いられることとなりました。中でも、東京オリンピック・パラリンピック延期決定の影響は計り知れないものとなり、加えて、全国高校野球選手権大会の中止は非常に大きなニュースとなりました。

当会におきましても、今年度スタート以後、ほとんどの行事、会議、研修会が中止となっていました。沈静化の兆しが見え始めた9月下旬から感染防止対策をしっかりと取ったうえで、少しずつできることから活動を再開してまいりました。

中でも、租税教育活動としての『税に関する絵はがきコンクール』には、小学校13校771名の児童の皆さんが参加していただき、一同に会しての表彰式こそできませんでしたが、コロナ禍においても例年通りの実施ができたことを大変うれしく思います。

また、「税を考える週間」特別講演会、ならびに、税務署長講演会は3密を避けるために定員を抑えながらも、ほぼ予定通りのご参加をいただき、無事開催ができましたことに感謝申し上げます。

しかしながら、11月後半からは第三波の感染が拡大し、向後も終息には時間を要するものと思われまふ。

当会は、本年もウィズコロナの時代を認識し、正しく恐れ、感染予防対策を講じたうえで、できること、やらなくてはならないことをしっかりと判断したうえで、会員の皆様や地域の皆様のお役に立てる活動を全力で取り組んでいく所存でございますので、より一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、会員企業のご繁栄ならびに皆様方のご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

足立税務署長

野口 末孝

明けましておめでとうございます。

令和3年の年頭に当たり、公益社団法人足立法人会の皆様方に謹んで新年のお祝いを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大という非常事態により、感染拡大防止の観点から、確定申告に係る申告・納付期限の延長という想定外の事態がございました。そのような中で、原田会長様をはじめ役員並びに会員の皆様方には税務行政に対しまして、深いご理解と格別なるご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、貴会におかれましては、「税を考える週間」における「特別講演会」や女性部会主催の「税に関する絵はがきコンクール」の開催など、正しい税知識の普及と納税意識の高揚に大きな役割を果たしておられます。皆様方のご尽力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

さて、まもなく令和2年分の所得税等の確定申告を迎えます。本年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が最重要課題であることから、納税者の皆様には、税務署への御来署をお控えいただき、ご自宅からのe-Taxや郵送による申告書の提出並びにダイレクト納付等キャッシュレス納付のご利用を積極的に呼び掛けているところです。

また、確定申告会場の混雑緩和のため、本年から会場への入場には「入場整理券」が必要となります。入場整理券は、当日、会場で配布するほか、LINEアプリで事前に入手することが可能です。LINEアプリでの事前発行では、国税庁LINE公式アカウントを「友だち追加」していただくことで、日時指定の入場整理券を入手する手続きが行えます。なお、入場整理券の送付状況に応じて受付を早めに締め切る場合がありますのでご留意ください。

新型コロナウイルス感染症の影響により運営体制に変更が生じますが、確定申告事務の円滑な実施に向け、職員一丸となって取り組む所存でございますので、引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人足立法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご多幸並びにご事業のご繁栄を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

足立都税事務所長

中山 幸信

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人足立法人会の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、原田会長をはじめ、役員並びに会員の皆様におかれましては、東京都の税務行政の推進に多大なるご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

公益社団法人足立法人会の皆様には、日頃より税に関する広報をはじめとした地域に根差した活動を通じて、東京都の税務行政にお力添えを頂いており、特に、世代に応じた税知識の普及・啓発に向けた貢献に、心より感謝申し上げます。

昨年はこの混沌としたコロナ禍の情勢下においても、例年と同様に税に関する「絵はがきコンクール」を継続され、その数10回を数え、その応募数も増加の一途を辿っていると伺っており、次代を担う児童に対する租税教育を着実に根付かせておられるそのご労苦に改めて御礼申し上げます。

東京都と致しましては、感染拡大防止と社会経済活動の両立に向け、新型コロナ以前の社会に戻るのではなく、新しい日常の定着やデジタルトランスフォーメーションを駆使することで、人々の持続可能な生活を実現していくという視点も踏まえ、しなやかに強靱な東京を築くこととしています。

一方、税務行政に目を転じますと、現下のコロナ禍の情勢変化に対応すべく、特例的な徴収猶予制度の活用や固定資産税の軽減措置等、納税者へ寄り添うことはもとより、昨年6月からはスマートフォンやタブレット端末を利用した「スマートフォン決済アプリ」による新たな税の納付方法を開始するなど、納税者の利便性の向上に向け鋭意取り組んでおります。

特に今般の感染症で、行政サービスにおけるデジタル化の遅れ等の課題が浮き彫りにされたため、それらの課題にも対応すべく、納税者の皆様の更なる利便性向上を視野に入れ、東京都としても様々な取り組みを継続して参ります。

そして、こうした取組の推進には、皆様のお力添えが不可欠であり、今後とも引き続き、税務行政の良き理解者として、一層のご理解とご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

結びにあたり、公益社団法人足立法人会の益々のご発展と、役員並びに会員の皆様のご健勝、ご繁栄を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

東京税理士会足立支部
支部長

早津 重一郎

新年明けましておめでとうございます。公益社団法人足立法人会の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。旧年中は、原田会長はじめ役員、会員の皆様には、いつも私共東京税理士会足立支部に対しまして、深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと令和2年度に入り、春先より、新型コロナウイルスの感染が急速に拡大いたしました。緊急事態宣言が発せられ、6、7月には一時期落ち着きを見せましたがまた7月末から8月にかけて第2波ともいえる感染が拡がり、一時的に減少したものの、11月に入りまして第3波と言える全国的な感染拡大の局面に入り、東京都におきましては600人を超える感染者が確認されるなど予断を許さない状況が続いています。

足立支部におきましても沢山の行事や研修会を企画していましたが、多くの人が集まる事自体が出来ない為、多くの行事等が中止になりました。定期総会も規模を大幅に縮小して行いました。

恒例となっております月例研修会・決算法人説明会・新設法人説明会では、例年足立支部の会員税理士が講師として参加いたしました。皆さまに分かり易く税制のしくみや近年の改正事項をお伝えすることが出来ます様に研修を行っていましたが、残念ながら、昨年度におきましては4月より長い間行うことが出来ませんでした。ようやく12月より、感染対策をしっかりと致しまして実施することが出来ました。今後とも更なる努力をして行きたいと思っております。

昨年は、貴会と税理士会との交流の機会も中止や規模の縮小等で持つ事が難しく、限られた範囲の内で行うことが出来ませんでした。しかしながら、昨年も女性部会主催の小学生の「税に関する絵はがきコンクール」を実施され、税理士会支部長賞を選ばせて頂きました。どの作品も大変素晴らしく、見事な出来栄のものばかりで、選考には大変頭を悩ませました。税理士会足立支部といたしましても租税教室を通して社会貢献活動の一つとして租税教育の推進を進めております。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大と臨時休校によるカリキュラムの変更と授業時間の不足で、実施校数は減少いたしました。小中学校のみならず、高等学校、大学、専門学校等の高等教育の場での要請も増えており、一層の充実を図りたいと感じております。新型コロナウイルス感染が終息した折には、租税教育活動初め、様々な場面において積極的な連携を取っていくべく準備をしてゆきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染拡大により、人の動きが止まり、飲食店はじめサービス産業からあらゆる業種に深刻な影響を与えました。景気は落ち込み、特に中小零細企業の業績の悪化は顕著です。国や地方自治体の様々な給付金等の施策が行われました。しかし新型コロナウイルスの感染症の終息が見えない中、中小企業の経営も先が見通せない状況が続いています。中小企業の皆様と私達税理士が手と手を取り合い協力して、この先の見えない状況に立ち向かい、乗り越えていくよう知恵を絞って対応してゆきたいと考えております。

今夏には、1年延期され待ちに待ったオリンピック、パラリンピックが開催される予定であります。感染防止の施策や規模の縮小など様々な課題もございますが、この大きな国際的イベントが成功することは、一つの節目となり、日本経済に明るい兆しが見える事と思っております。

新型コロナウイルス感染が一日も早く終息し、私達が以前のような生活を取り戻せる日が来ることを願いながら、法人会の皆様と共に活動していきたいと思っております。

結びにあたり、公益社団法人足立法人会の益々のご発展と役員並びに会員の皆様方のご健勝を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

都税だより

—都税についてのお知らせ—

～23区内に償却資産をお持ちの方へ～

1月は固定資産税（償却資産）の申告月です（23区内）

償却資産とは	会社や個人で、工場や商店などを経営している方が、事業のために用いることができる構築物、機械、器具、備品等
申告が必要な方	令和3年1月1日現在、償却資産を所有している方
申告先	償却資産が所在する区にある都税事務所の償却資産班
申告期限	令和3年2月1日（月）

◆詳しくは、資産が所在する区にある都税事務所の償却資産班までお問い合わせください。
 ◆また、主税局ホームページにも詳しい内容を掲載していますので、ぜひご利用ください。
 申告の手引きや各様式のダウンロード、Q&A や軽減制度に係る解説をご覧ください。

東京都主税局 償却資産

償却資産の申告には、電子申告(eLTAX:エルタックス)もご利用できます

eLTAX
 ホームページ <https://www.eltax.lta.go.jp/>
 ヘルプデスク ☎ 0570-081459 (左記電話番号につながらない場合: ☎03-5521-0019)
 9:00～17:00 (土・日・休日、年末年始12/29～1/3を除く)

◆足立区役所からのお知らせ◆

令和3年度給与支払報告書の提出は 令和3年2月1日までです！

令和3年1月1日現在、足立区に住民登録があり令和2年1月～12月中に給与の支払を受けた従業員の給与支払報告書（総括表・個人別明細書）をご提出ください。
提出期限後に提出された場合は5月の住民税決定に間に合いませんのでご注意ください。

- 足立区専用総括表が郵送された場合、その総括表をご使用ください
 令和2年度給与支払報告書をeLTAX以外の方法で提出され、特別徴収の実績がある事業者様には、あらかじめ指定番号や事業者様の情報を印字した足立区専用の総括表を11月下旬に郵送しています。
- 個人別明細書の記入誤りや記入漏れに注意してください
 個人別明細書にご記入いただく従業員の個人番号・氏名(フリガナ)・住所・生年月日は個人特定のための重要な項目です。該当者が特定できない場合は、一度事業者様に返送させていただく場合がありますので記入誤りや記入漏れのないようにお願いします。
- 電子媒体による提出が義務づけられている場合があります
 平成30年分の源泉徴収票を税務署に100枚以上提出した事業者様は令和3年度給与支払報告書のeLTAX等による電子的提出が義務づけられていますのでご注意ください。
- 足立区への給与支払報告書の提出は1枚ずつです
 足立区では省資源、経費削減等の観点から給与支払報告書(総括表・個人別明細書)はそれぞれ1枚ずつでの提出を推奨しています。なお、従来どおり2枚ずつでの提出でも差し支えありません。



個人住民税PRRキャラクター
ぜいきりん



足立区役所 区民部 課税課(03)3880-5418

令和2年度 足立税務署長納税表彰 表彰状贈呈式



日時：2020年11月17日（火）
 会場：足立法人会館3階会議室

足立税務署長表彰

- 株ホソイ 細井 一司 様
- 株あし川葬祭 芦川 隆行 様

足立税務署長感謝状

- 株吉田鉄骨工業 吉田 聡子 様
- 株聡建 菊地 聡 様
- 株荒井商店 荒井 信行 様

令和2年度 税務功労者感謝状贈呈式

日時：2020年11月16日（月）
 会場：足立都税事務所



税務功労者感謝状

- 株原田 原田 尚子 様

公益社団法人足立法人会 × 東京税理士会 足立支部

足立法人会会員無料の**税務相談**を是非ご利用ください!!

◆申し込み手順

- (1) 足立法人会へ電話で相談申し込み
 - (2) 税務相談受付表の記入・提出
 - (3) 東京税理士会から連絡、相談日時の調整
 - (4) 調整した日時に税務相談
- ※ 初回1時間以内の相談のみ当会が費用負担
 時間延長、2回目以降の相談は自己負担
 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により
 現在は電話相談の形式となっています

◆利用対象者

足立税務署管内の企業および経営者等
 (当会に入会していない方も対象となります)

令和2年度は
あと8名が
 無料で相談を
 受けられます
 ※2020年10月9日時点



【申し込み・問い合わせ】足立法人会事務局 TEL: 03-3881-0326

令和2年度 第3回 定例理事会



新型コロナウイルス感染症の影響で書面決議として開催されていた今年度の定例理事会ですが、万全の感染症対策を実施することで、第3回目にして初の対面開催となりました。

理事会後は、税務署新幹部との名刺交換会、昨年度の会員増強運動で多大な成績を残した菊地 聡 理事（株聡建）への東法連厚生共益事業委員会感謝状の贈呈式が行われました。

日 時：2020年10月23日（金）
会 場：浅草ビューホテル3階 祥雲Ⅰ
参 加：34名（本部理事25名）

- 【議 題】
- 足立法人会館の改修工事実施について
 - 規約の新設・改訂について
 - 今後の理事会等の日程について
 - 令和2年度事業経過報告と今後の主な行事の件
 - 上半期（4月～9月）会計報告の件
 - 業務執行状況について



令和2年度 「税を考える週間」特別講演会

アパホテル株式会社取締役社長 元谷 美美子氏
～私が社長です～

今年度の「税を考える週間」特別講演会は、11月9日（火）東京芸術センター21階「天空劇場」において、アパグループの顔としてお馴染みの元谷 美美子 社長をお招きし、国内外で幅広く事業を展開されている企業の経営者ならではの貴重なお話をさせていただきました。

今回は、完全予約制により収容人数400名の会場に対し定員150名で募集を行い、マスク着用、検温・手指消毒、社会的距離の確保、終演後の規制退場等、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながらの開催となりました。

アパホテルは新型コロナウイルス感染者の受け入れに早く名乗りを上げ、療養施設として貸し出したことでも話題になりました。講演の中でも、「有事の時こそ真価が問われる」と語られ、行動力の一端が披露されました。

また、「羊のような優しい社長一人に対し、荒々しくも行動力のあるライオンのような従業員100人がいる企業と、反対に、ライオンのような社長一人に対し、羊のように従順でまじめな従業員100人がいる企業では、将来、どちらが発展するのでしょうか？」と会場に問いかけま



した。答えは、後者で、「人は育てることができる。従業員全員をライオンに育て上げれば、社長を含め全員がライオンとなり、戦う集団が出来上がる。人を育てることこそが社長の使命です」と話されました。発展を続けている企業の代表者として、笑顔の下にある強い気持ちが伝わる1時間半でした。

参加者には、著書に加え、アパカレー、アパコーヒーなどたくさんのお土産もいただき、皆さん大変満足していただきました。

参加114名（研修委員長 吉田正行）

署長講演会開催

12月9日（水）野口末孝 足立税務署長をお招きし、12月恒例の「署長さんの講演会」が足立区勤労福祉会館（綾瀬「ブルミエ」）において、演題を「税務行政の将来像」として開催されました。

前任地の税務大学校における、昨年2月の新型コロナウイルス感染者受入れ時の苦労話や、スマート税務行政の実現に向けた『国税庁チャットボット』導入の提案者であること等、自己紹介を兼ねた導入部分から参加者はお話に引き込まれ、あっという間の1時間半でした。

講演の終盤には、個人的見解であることを前置きしたうえで、「帳簿だけが税務調査ではなく、会社の概況聴取を通じてガバナンス（内部統制）の状況や役員・幹部のマネジメントを確認し、社内の雰囲気・社員の意識等も重要視



してきた。」ことを披露いただき、「各企業においては、全法連が作成し、国税庁が後援している『自主点検チェックシート』を利用し、会社内がどのような状況になっているのかを確認したうえで、マネジメントのツールとして活用していただきたい。」とお話いただきました。

経営者にとって、大変有意義なお話を伺うことができた講演会となりました。

参加45名（研修委員長 吉田正行）

源泉部会

年末調整等説明会



日 時：2020年11月5日（木）
会 場：足立税務署4階共用会議室
講 師：足立税務署
法人課税第2部門 担当官
参 加：15名

説明会・研修会のご案内

奮ってご参加下さい！

〈月例研修会〉◎法人税を学ぶセミナー

月例研修会参加費：会員の方は無料

開催日	時 間	会 場	テーマ
令和3年2月17日(水)	午前10時～12時	(公社) 足立法人会館	法人税の計算 別表作成①
令和3年2月18日(木)	午後1時30分～3時30分	〃	
令和3年3月11日(水)	午前10時～12時	〃	法人税の計算 別表作成②
令和3年3月12日(木)	午後1時30分～3時30分	〃	

〈決算法人説明会〉◎決算を前にした会社のために

〈新設法人説明会〉◎新しく会社を設立した方は

開催日	時 間	会 場
令和3年2月8日(月)	午後1時30分～3時30分	足立法人会館
令和3年3月19日(金)	〃	綾瀬ブルミエ

開催日	時 間	会 場
令和3年2月10日(水)	午後1時30分～4時00分	足立法人会館

※(公社) 足立法人会館 3階会議室 住所：足立区千住中居町25-7 TEL.3881-0326
※綾瀬ブルミエ 住所：足立区綾瀬1-34-7-102 TEL.3838-3581

税に関する絵はがきコンクール表彰

令和2年11月18日(水)庁舎ホールにて「税に関する絵はがきコンクール」表彰式が行われるはずでしたが、残念ながら中止となってしまいました。

令和2年度は、予定していたほとんどの事業活動が出来なかったのですが、唯一この「税に関する絵はがきコンクール」は各小学校の協力のおかげで活動することができました。

生徒の皆さんには、登校すらままならず授業が大変な時なのに、税金の使われ方を発想豊かに小さなキャンパスに描いてくれました。

参加校13校771名の生徒の皆さんからの応募作品から、優秀作品11点、入選30点を厳選させていただきました。全員そろっての表彰式は出来ませんでした。参加校13校すべてに原田会長と本永事務局長の二人がご同行してください、表彰状と記念品をお届けすることができました。なかでも「花保小学校」では「税務署長賞」を受賞された生徒さんや入選された



写真左から原部会長、原田会長、教育長賞・税務署長賞・入選を受賞した花保小学校のみなさん、荻野副部会長

生徒さんと一緒に記念撮影が出来、本当によかったです。

コロナ禍で大変な中、原田会長はじめ副部会長の皆様、事務局の皆様ご協力いただき感謝申し上げます。ありがとうございました。

(女性部会長 原厚子)
※9ページに優秀作品を掲載

第9回 税に関する絵はがきコンクール 優秀作品

足立税務署長賞



武井 桃花さん
花保小学校

都税事務所長賞



紀 涵起さん
花畑西小学校

足立区長賞



タトロングハリ
ジュリアナさん
保木間小学校

足立区長賞



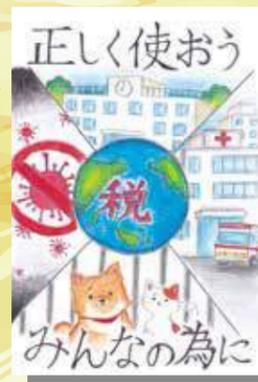
小林的どかさん
北三谷小学校

教育長賞



宗像 蓮さん
花保小学校

税理士会支部長賞



白崎 陽音さん
栗島小学校

税理士会支部長賞



庄司 美緒さん
淵江小学校

足立法人会長賞



森屋 麻央さん
淵江小学校

足立法人会長賞



金杉 由美さん
花畑西小学校

女性部会長賞



秋葉 一花さん
淵江小学校

女性部会長賞



水谷 陽花さん
北三谷小学校

あなたの会社と社員の皆さまを守る法人会福利厚生制度

企業のための保障制度

経営者大型総合保障制度

生命保険と損害保険の組み合わせにより、万が一の場合はもちろん、働けなくなった場合のリスクに備えるための制度をご用意しています。団体料率の適用により割安な保険料を実現!

＜会社をお守りするトータル保障プラン＞

- 死亡へのそなえ: 総合型 Rタイプ
- 重度の身体障がい状態へのそなえ: 総合型 Tタイプ
- 重大疾病へのそなえ: Jタイプ
- ケガ・病気による入院へのそなえ: Mタイプ

〈取扱会社〉大同生命保険株式会社 ☎0120-789-501 AIG損害保険株式会社 ☎03-6848-8500 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!



〈取扱会社〉AIG損害保険株式会社 ☎03-6848-8500 9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

- 政府労災の上乗せ補償: ハイパー任意労災 (業務災害総合保険)
- 企業向け第三者賠償責任保険: STARS (事業総合賠償責任保険)
- 火災と地震災害に備える: プロパティガード + 企業地震保険 (企業財産保険、財物損害補償特約等)
- 個人情報の漏えい事故対策: 情報漏えいガード (個人情報漏洩保険)

個人のための保障制度

従業員の皆さまもご加入いただけます!

お一人様からでも集団取扱の割安な保険料*でご契約いただけます

法人会がん保険制度 法人会医療保険制度

個人のための保障制度
・就業所得保障保険
・定期保険
・終身保険
・介護保険 もあります。

〈取扱会社〉アフラック ☎0120-876-505 9:00~17:00(土・日・祝日を除く) アフラック 法人会

ネット医療相談サービスをご利用いただけます

プロの医療チームがあなたをサポートします!
法人会会員企業にお勤めの役員・従業員であれば、病気や身体の気になることを、インターネットで月1件無料相談できます。
本サービスはアフラックの提携先(風メディカルノート)が提供します。

お問い合わせ 株式会社メディカルノート support@medicalnote-ga.jp

— 保障内容のお問合せは、各取扱会社へ —

らくご 第20回 前 聴く吐

落語にまつわる旬な噺のコラム



～今年もよろしくお願いたします～

明けましておめでとうございます。

令和3年、2021年がはじまりました！

令和2年はあまり良い年とは言えない年でしたが、今年は素敵な年にしたいものですね。

～**丑年**は**いったいどんな年**?～

子年が終わり今年**丑年**、丑年は「我慢の年」「発展の前振れ」とも言われていて、地道に最後までやる事が大事な年とも言われています。

干支では二番目に数えられる**丑**ですが、なんで二番目になったか皆さんはご存知ですか？神様が干支を決めるときに、自分の足の遅いことをわきまえていた牛は、前日に出発をしました。その様子を見ていたネズミが牛の背中に乗っていいよ牛が1等でゴールというときにネズミが背中から飛び降りて1位となり牛は2位になりました。ちなみに猫はネズミに違う日を教えられ、参加も叶わなかったそうです。それで、今でもネズミを追いかけるとか。

愚直、正直という印象が強い牛ですが、神の使いという一面もある様です。

菅原道真が移動に使っていた牛が名牛と言われたそうです。いくつかの優れた所があり、それを表す言葉も今に残っています。

天角地眼、一黒鹿頭、耳小歯違うといわれ、天角とはツノが天を向いていて目が下を向いている、色はあくまで黒く顔が鹿の様で、耳が小さく歯が乱杭、これが良い牛の条件であると言われています。今でいうところのA5ランクの黒毛和牛かも知れませぬ。そんな真面目牛(?)も落語の世界でも大活躍しています。

～**牛**が出てくる**落語**とは?～

牛が出てくる落語といえば関西に多く見られます。

「牛の丸葉」「牛ほめ」どちらも滑稽噺といわれる笑いの多い落語で、どちらも楽しい噺です

が「牛ほめ」は東京にも伝わりましたが「牛の丸葉」は伝わりませんでした。これは関西独自の名詞や風習が多く含まれており、東京に伝えるには少しハードルが高すぎたのかも知れませぬ。

～**屈指の大爆笑落語「牛ほめ」の前に小噺を**～

「牛ほめ」は俗にいう与太郎噺、滑稽噺に分類され与太郎という少々愚かしい主人公が出てくる噺で、与太郎に用をたのみ、なかなかうまく行かない様子が中心の落語です。それでも面白いだけでなく、昔の風情や情景も頭に浮かぶいい噺です。

本題に入る前に与太郎噺のまくらについて少しお話しします。

「まくら」というのは噺の本題に入る前の小噺で、どの落語にも大概まくらがついています。その中で「親子三人の馬鹿」という小噺がありまして、実はこの小噺を英訳すると外国の方が大笑いするという名作で、その大笑いが予想を超えるウケ方で、やった本人がビックリしてしまうという代物なんですね。

どんな小噺かといいますと、

ある夕暮れ方、1人の男の子が屋根に登って物干し竿を振り回しますと、そのお兄さんが声を掛けまして

兄「おーい、弟おー」

弟「なんだい、兄ちゃん」

兄「そんな高いところに登って、棒なんか振り回して、何やってんだー？」

弟「ああこれはね、お空にピカピカ光るのをこの棒で落とそうと思ってる」

兄「馬鹿あー、そんなんで届くか！もう1本つなげろー！」

2人でキャーキャー屋根の上で騒いでますと、その親が通りかかりまして

親「おーい、せがれたち！そんな高い所に登って棒2本つなげて振り回して、いったい何やっ

てんだー」

弟「ああ、おとつあん、今、兄ちゃんと2人でお空にピカピカ光るのを落とそうと思ってるんだよ」

親「馬鹿あー、そんな事やって落ちるもんじゃねえぞー」

弟「あれ？そうなのかい。じゃあ、あのピカピカ光るのは、いったいなんなんだ」

親「よーく覚えておけ。あれはな、雨の降る穴だ！」

なんとも馬鹿馬鹿しい小噺ですが、本当に外国の方にウケるんです。嘘だと思ったら、この小噺を英訳して話して見てくださいね。もしウケなくても責任はとれません・・・

～**教わった事がうまく出来ない、それが落語**～

与太郎に手柄を立てさせてあげようと、建て増しをしたおじさんの所に、家を褒めさせに行くように、その口上を教えてあげる。

「この家は総体檜作りでございます。天井は薩摩うずら木目でございます。左右の壁は砂ズリで、畳は備後の五部縁でございます。」と褒めたら、台所に行き、大工が手違いで出来てしまった大きな節穴を探して、「この穴、気になるか？」と聞きなさい。そして気になるなら「ここに秋葉様のお札を貼るといい。穴が隠れて火の用心になるから。」と言ってごらん。教わった与太郎がおじさんの家で家をほめ始めるがなかなか上手くいかない。「この家は総体への木作りでございます。天井はさつま芋にうずら豆、佐平(叔父の名)のかかあは引き摺りで、畳は貧乏でボロボロだ」と言ってしまう。

落語のおもしろ講座

牛ほめ



与太郎「おじさん、この壁の穴に秋葉様のお札を貼れば、穴が隠れて火の用心になるよ」



おじさん「お、うまいこと考えたな、小遣いあげよう」



与太郎「あ、牛のお尻にも穴があるぞ、おじさん、ここにね・・・」

そのあと台所に行って穴を隠す方法を教えると、おじさんはたいそう喜んで小遣いをくれる。それに気を良くした与太郎はおじさんの家に牛がいる事を知り牛をほめようとします。「この牛は総体檜作り」と言った所でもういいからと言われます。目の前の牛がくるっとお尻を向けた所でおじさんに質問します。

与「お尻からハタキみたいのがぶら下がっているよ。」

おじ「これは牛の尻尾だ」

与「尻尾の付け根から何か出てきたけど何？」

おじ「これは牛の Funda」

与太郎、牛のお尻を指さしながら

与「おじさん、この穴、気になるか？」

おじ「気になる訳ないだろう」

与「気になるならここに秋葉様のお札を貼るといい」

おじ「そんな事したらバチが当たる。お札を貼ったらどうなるんだ？」

与「穴が隠れて尻の用心になる」

ばかばかしくも楽しい落語ですね。世の中、物の見方生き方で楽しさが変わってくるものです。昨年の愚痴を言ってもキリがありません。

今年**丑年**「モウモウ」文句を言わないでA5(栄光)目指して頑張りましょう！

第115回 浜作寄席

日時 令和3年1月20日(水)19時開演
場所 浜作もんじゃ会館
出演 古今亭駿菊
ゲスト SHY 浜ユウスケ
木戸 前売¥1,200 当日¥1,500
問合せ 03-3819-4855

※法人会新年号をご持参の方は1,200円でご入場いただけます。

ポイント
健康を応援する 第104回

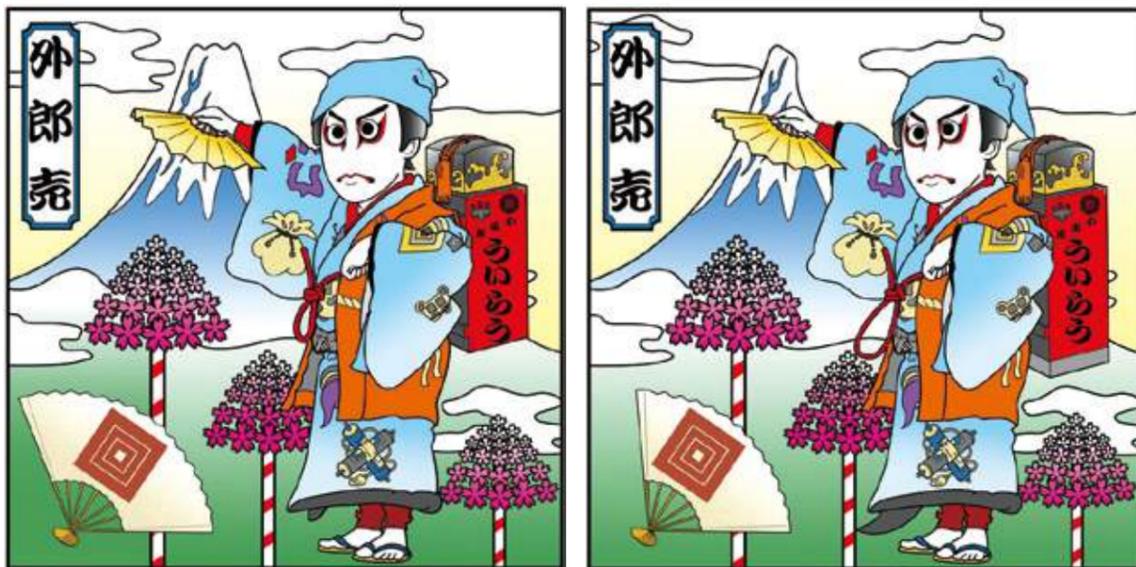
『お腹の不調は健康食をうたがえ』
～Dr.クラとIさんの健康小話～

葛飾健診センター長
吉原 一郎 先生

- Iさん: この頃オナラばかり出て仕事に集中できないな～
ヨーグルトとかお腹に良いもの食べているのにな～
- Dr.クラ: ヨーグルトは人によっては不調の原因になるんだよ!
- Iさん: え～っ!腸活とかブームじゃないですか～
- Dr.クラ: 最近の研究で小麦、豆類、ヨーグルト、りんご、キノコなどは人によっては下痢やガス腹の原因になることがわかってきたんだ。
- Iさん: 全部、健康的な食べ物じゃないですか～
- Dr.クラ: そうなんだよ、健康的といわれている食べ物も人によっては腸内で異常発酵や下痢を引き起こすことがあるんだ。
- Iさん: そうか～!今日から控えてみて良くなるか確認してみようっと。
- Dr.クラ: Iさんの場合は仕事の集中力とは無関係だと思うけどね(笑)
- Iさん: そう言われると思ってましたよ(涙)

7つの間違い探し

※右の絵と左の絵には相違点が7か所あります。
見つけられますか?(答えは15頁にあります)



【作者紹介】 神谷一郎(かみや・いちろう)イラストレーター、デジタルイメージ会員、日本出版美術家連盟会員など。専修大法学部卒業後、漫画プロダクションを経て漫画家に。現在はフリーランスのイラストレーターとして、雑誌・広告・WEB等で活躍中。第35回集英社YJ新人賞、第51回講談社漫画賞などを受賞。第4回デジタルアートコンテスト佳作。著作に「マニアックサイバー」(グラフィック社刊)。

パズル・四字熟語

※空いているマスに漢字を入れて、四字熟語を完成させましょう。すべて完成させ、タテに読むと、また別の四字熟語が完成します。なんだかわかりますか?(答えは15頁にあります)

北斗(?)星 針小棒(?)
急(?)直下 他力本(?)
岡目(?)目 既(?)概念
一念発(?) (?)業規則

【作者紹介】 株式会社ニコリ 日本初のパズル専門誌「パズル通信ニコリ」を発行する出版社。数独・クロスワードなど多種多様なパズルをメディアへ提供するコンテンツメーカーでもある。スマホアプリ「スマニコリ」も配信中。

新コーナー

会報誌掲載用の『写真』を募集します

あなたの趣味、自慢できること、ペット、行事、イベント、その他、みんながニコリできるような「もの」・「こと」をスマホで写真を撮り、簡単なエピソードを添えて名前又はペンネームとともにメールでお送りください。広報委員会で選考を行い、会報誌に掲載させていただきます。



天使の寝顔に癒される
(夢見る夢子)

会報誌に掲載できなかった作品は、今後、ホームページに掲載できるよう考えておりますので、奮って投稿をお願いいたします。

メール送信はこちらから



例: 我が家のペット自慢!
絵手紙を書いています!
陶芸をやっています!
キャラ弁作りました!



シーサーには見えないさー!
(トラキチ)



隠れ家はババの香り付き
(桜文字)

令和2年度 新年賀詞交歓会開催中止のお知らせ

都内における新型コロナウイルス感染者数の再増加傾向を踏まえ、感染症拡大防止の観点から、2021年1月27日(水)浅草ビューホテルにて予定していた令和2年度新年賀詞交歓会を開催中止とさせていただきます。

なお、同日開催の定例理事会につきましては、シアター1010アトリ工に会場を変更して開催する予定となっております。

皆様のご理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和3年度足立法人会館改修工事 施工業者見積り募集のお知らせ



足立法人会館は2020年4月竣工後20年が経過し、防水工事および屋上排水設備メンテナンス、外壁・内装、トイレ等の修繕が必要な状況となっております。

この度、改修工事の施工業者選定のため、下記の募集要項のとおり、足立法人会館改修工事の見積りを会員企業内から募集することが決定いたしました。

改修工事が施工可能な建築業を営まれている会員企業の皆さまは、この機会に奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

【募集要項】

- ◇ 施工工期 令和3年4月～令和3年6月
- ◇ 改修箇所 屋上防水・排水設備、外壁補修工事、内装工事、トイレリフォーム、他
- ◇ 応募資格 足立法人会の会員企業であること（会費完納）
- ◇ 応募方法 電話かメールで申し込み後、お渡しする改修工事図面に基いて見積書をご提出ください
- ◇ 選定方法 常任理事会で審議のうえ、決定させていただきます
- ◇ 募集期限 令和3年2月1日（月）まで

【申し込み・問い合わせ】

公益社団法人 足立法人会 事務局
〒120-0035 足立区千住中居町25-7
TEL:03(3881)0326 FAX:03(3879)3540
E-MAIL: info@adachi-houjinkai.org



令和3年度発行分 会報誌『あだち』 印刷会社見積り募集のお知らせ

募集中!

足立法人会では、年6回（奇数月発行）会報誌『あだち』を発行し、足立税務署管内外の会員企業へ配布しております。

この度、印刷会社選定のため、下記の募集要項のとおり、令和3年度会報誌印刷の見積りを会員企業内から募集することが決定いたしました。

印刷業を営まれている会員企業の皆さまは、この機会に奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

【募集要項】

- ◇ 制作期間 令和3年5月号～令和4年3月号（奇数月発行）全6回
- ◇ 応募資格 足立法人会の会員企業であること（会費完納）
- ◇ 応募方法 電話かメールで申し込み後、お渡しする会報誌仕様書に基づいて全6回発行分の見積書をご提出ください。
- ◇ 選定方法 常任理事会で審議のうえ、決定させていただきます。
- ◇ 発行部数 各号約3,000部（予定）
- ◇ 募集期限 令和3年2月1日（月）まで

【申し込み・問い合わせ】公益社団法人 足立法人会 事務局
〒120-0035 足立区千住中居町25-7 TEL:03(3881)0326
FAX:03(3879)3540 E-MAIL: info@adachi-houjinkai.org



足立法人会

川柳

1月のテーマ「マスク」に多数のお申し込み有り難うございました。広報委員会・選考で厳選した結果、以下の5作品に決まりました。次回も奮ってご参加下さい。

マスクなし みんなの目線 こわい顔 (北風)

自己主張でマスク無しの人が一瞬アメリカにいましたが、それもコロナの恐怖を理解して着けました。世界中の目が怖かったのかな。スッピンでマスクとつたら あんただれ (なぎさ)

マスクも大きめであれば、顔の半分以上は隠れます。まさに顔隠す仮面です。加えてスッピンなら、それこそ「アナタだあれ?」。

マスク越し 挨拶かわせば 我が息子 (お洒落なマスク)

親でさえ急に挨拶されれば、相手が息子であつても分からない。マスクの時代のなんともユーモラスな生活場面。

マスク無し 慌てて戻る 冬の朝 (冬眠人間)

洒落た一句ですね。出勤時、出かけてハッと気が付いて慌てて家に戻る。巧まず寸景が捉えられています。

そのマスク 効果あるのか あごの下 (紅花子)

息苦しいのか顎の下に着けてる人を見かけます。勿論効果なしで、いっそ外した方がよいと思います。でも面倒なんですかね。

『総評』

最初の頃、マスク着用を称して新しい生活様式などと云っていましたが、コロナが長引くにつれてすっかり日常に定着してしまいました。マスクなしでは暮らせない徹底ぶりには、(全く皮肉でなしに)目を見張ります。まさに、第一句のように、みんなの目線を気にしているからです。これは、行きすぎると、一種の監視社会になりかねませんが、敵はコロナというウイルスですから、まずこの悪役をやっつけることに集中しましょう。ワクチンを待望しています。

コロナ禍のマスク無用が待たれる日 (藤袴)

3月号のテーマ 【税・税金】

※掲載の方には、クオカード(一、〇〇〇円分)を差し上げます。

お一人様、二句まで、ハガキ又は、FAXで投句

締切 一月二十九日(金)まで

投句先 〒二〇一〇三五

足立区千住中居町二十五一七

電話 三八八一〇三二六

FAX 三八七九一三五四〇

(公社)足立法人会 川柳係へ

お寄せください。

〈選考・コメンテーター紹介〉

秋庭 隆(あきば・たかし)

戦後18年間、足立区に居住。

現在、「東海ネットワーク

の会21」顧問(藤沢市在住)。

7つの間違い探し の答え

- ①雲(左上) ②富士山の形 ③頭巾の後ろ
- ④着物のヒモ ⑤扇(左下) ⑥裾(中央下)
- ⑦背負ってる箱の長さ

パズル・四字熟語

- 【答え】
- ①…七転八起
 - ②…大願成就



あしがき

明けましておめでとうございます。昨年、新型コロナウイルスにより経済活動が停滞状態になり皆様においても多大なるご苦労があったと思います。現在多くの新型コロナウイルスワクチン開発の吉報があります。今年、少しでも早く新型コロナウイルスが収束し笑顔の生活に戻って、皆様のお仕事が今まで以上のご発展となりますよう御祈願致します。

(古森広報委員)

公益社団法人
足立法人会報
第269号 (通巻331)
令和3年1月1日発行
発行所
公益社団法人 足立法人会
足立区千住中居町25-7
電話 (3881) 0326
ホームページアドレス
http://www.adachi-houjinkai.org
メールアドレス
info@adachi-houjinkai.org
編集人
広報委員会

(公社)足立法人会 **緊急企画** 応援プロジェクト

無料です

お店のチラシを広報紙に同封してみませんか？

先着5社チラシ折込サービスのご案内

(受付: 1月14日から)



新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた会員の皆さまを応援するため、今年度広報誌「あだち」のチラシ同封サービスを無料とします。是非ご利用ください。

◆利用対象	当会の年会費を完納いただいている会員に限ります。
◆今回募集する号	3月号 (発送予定日: 3月8日)
◆利用料金	通常@22,000円 ⇒ 無料
◆配送先企業数	約2,700社
◆広告サイズ	A4サイズ1枚 (両面印刷可) ※チラシの内容に関する責任は、その一切を利用者 (広告主) に帰属します
◆注意事項	①同封企業数は、 先着5社 までとします。 申込受付は、1月14日(木) 10時から ②応募企業が予定を超過した場合は、次号に変更またはお断りさせていただくこと ございますのでご了承ください。 ③一部の地域のみ配布をご希望の方は、ご相談ください。 ④残部が発生した場合は、原則として返却いたしませんのでご了承ください。 ⑤チラシの掲載内容について、以下のような記載がある場合は封入をお断りします。 ・誹謗中傷 ・公序良俗に反するもの ・法律上、取引が禁止されているもの ・その他、封入が適当でないと判断されるもの
◆同封までの流れ	①下記『申込書』に必要事項をご記入の上、『チラシ見本1枚』を添えてFAXで お申込みください。 ②チラシの内容を確認後、必要部数・納品日・納品場所をご連絡いたします。
◆その他	法人会々員様向け特典を付けて頂けると幸いです。(必須ではありません)
◆お問い合わせ	担当: 本永 電話: 03 (3881) 0326 (平日9時~17時)

「チラシ折込サービス」利用申込書

令和3年 1月 日

会社名		担当者	
電話		FAX	

申込み先FAX: 03 (3879) 3540